非償却資産	特許仮勘定	36,242,613	6,042,456	19,605,506	22,679,563	—	—	—	—	—	22,679,563	
	電話加入権	2,432,000	—	—	2,432,000	—	—	—	—	—	2,432,000	
	計	38,674,613	6,042,456	19,605,506	25,111,563	—	—	—	—	—	25,111,563	
無形固定資産合計	特許権	11,099,909	3,678,632	—	14,778,541	5,995,276	1,574,476	—	—	—	8,783,265	
	特許仮勘定	36,242,613	6,042,456	19,605,506	22,679,563	—	—	—	—	—	22,679,563	
	電話加入権	2,432,000	—	—	2,432,000	—	—	—	—	—	2,432,000	
	ソフトウェア	253,758,356	40,532,499	—	294,290,855	177,610,981	46,003,716	—	—	—	116,679,874	
	計	303,532,878	50,253,587	19,605,506	334,180,959	183,606,257	47,578,192	—	—	—	150,574,702	
その他の資産	投資有価証券	99,288,533	405,977,701	—	505,266,234	—	—	—	—	—	505,266,234	
	破産更生債権等	141,864,520	152,680,136	141,864,520	152,680,136	—	—	—	—	—	152,680,136	
	預託金	389,610	16,490	18,250	387,850	—	—	—	—	—	387,850	
	計	241,542,663	558,674,327	141,882,770	658,334,220	—	—	—	—	—	658,334,220	

㈱1．建物の主な増加理由は、自家発電設備棟の新営により143,025,055円、施設整備費を活用した基幹・環境整備により371,807,807円及び附属小学校校舎新営により47,124,384円、施設費交付金を活用した基礎研究棟改修により11,340,418円の増加となっております。また、機能画像診断センター整備・運営事業のリース資産により819,390,017円の増加となっております。

2．工具器具備品の主な増加理由は、機能画像診断センター整備・運営事業の資産及び放射線治療システム等をリースにより1,434,203,917円、診療機器を長期借入金により255,675,000円、教育研究機器を運営費交付金により43,454,477円、クリニカルシュミレーションセンター等の機器を補助金により65,055,126円、研究機器を産学連携等研究費及び寄附金により15,231,022円の増加となっております。

3．工具器具備品の主な減少理由は、磁気共鳴断層撮影システム及び附属図書館業務用電子計算機システム等のリースの終了に伴う除却により365,783,087円、法人化時に国より無償で承継した診療機器等の除却により200,475,139円及び教育用電子計算機システムの除却により12,390,000円の減少となっております。

4．建設仮勘定の増加及び減少については、主に上記１の理由によるものであります。

⑵　たな卸資産の明細

（単位：円）

種類	期首残高	当期増加額		当期減少額		期末残高	摘要
		当期購入・製造・振替	その他	払出・振替	その他		
医薬品	205,185,241	4,154,664,150	—	4,140,215,557	—	219,633,834	
診療材料	137,422,793	1,874,928,484	—	1,874,509,851	—	137,841,426	
貯蔵品	9,172,016	163,085,952	—	161,836,723	—	10,421,245	
計	351,780,050	6,192,678,586	—	6,176,562,131	—	367,896,505	

⑶　無償使用国有財産等の明細

区分	種別	所在地	面積（㎡）	構造	機会費用の金額（円）	摘要
土地	法定外公共用財産（桟橋）	沖縄県国頭郡本部町瀬底唐泊原3475番地先	436.20	—	52,440	
	法定外公共用財産（海水場水施設取水管）	沖縄県国頭郡本部町瀬底唐泊原3475番地先	511.20	—	64,000	
	河川流水占用	沖縄県中頭郡西原町字千原51番地先	6.8Ｌ	—	8,400	